

一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会 令和 6 年度定時総会

2024 年 5 月 27 日、標記総会がオンライン (Zoom) にて開催され、全国の臨床検査技師養成校から教育関係者らが出席した。会次第を表に示すとともに、会の概要を以下に示す。

教育研修会：臨地実習前の個人情報保護に関する学生指導と養成校教員の留意事項について

野坂大喜氏（弘前大大学院）より、標記テーマについての講演がなされた。「臨地実習ガイドライン 2021」で言及され、日本臨床衛生検査技師会ホームページに掲載されている様式 3、および様式 6、様式 7 に基づき、臨地実習における個人情報保護指導が必要となった背景が説明された。教育機関（養成校）には、実習生に対して臨地実習開始前に個人情報保護と法人機密情報保護に関する説明を行う義務、そして実習生の了解のもと個人情報等の保護に関する誓約書を提出させる義務が生じる。また、「損害賠償」「第三者損害賠償」が生じた場合、教育機関（養成校）は学生とともに賠償責任を負う可能性があるとの説明があった。

続いて、医療において個人情報保護の対象となるものは何か、学会発表時や論文執筆時に臨床検査値や臨床診断などの情報をどのように加工したらよいか、情報セキュリティ対策の具体例、情報漏えいなどが発生した場合の対応、実習生が無意識にやりがちだが個人情報漏えいやそのおそれに該当してしまう行動など、実践的な内容が紹介された。

日本臨床検査学教育学会学術大会

第 18 回大会が 8 月 23、24 日に新潟大学旭町キャンパス（新潟市）で「多様化する医療現場を見据えた知技の学び」をテーマに開催される*。大会長は池主雅臣氏（新潟大）が務める。

2025 年以降の開催日と大会長は、第 19 回（2025

表 会次第

1. 開会の辞（理事長挨拶）
2. 教員研修会
臨地実習前の個人情報保護に関する学生指導と養成校教員の留意事項について
3. 厚生労働省・文部科学省からの指導・助言
4. 報告事項
 - (1) 新規加入、校名変更、賛助会員
 - (2) 第 18 回日本臨床検査学教育学会学術大会
 - (3) 臨地実習指導者講習会
 - (4) 学生向けタスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定研修
 - (5) タスク・シフト/シェアに関する動画作成
 - (6) 能登半島地震奨学金
 - (7) 次期カリキュラム改正等に向けた事前調査
 - (8) 各種委員会報告
 - (9) その他
5. 議長・議事録署名人選出
6. 議案審議
 - (1) 第一号議案 令和 5 年度事業経過報告
 - (2) 第二号議案 令和 5 年度収支決算報告
 - (3) 第三号議案 令和 5 年度監査報告
 - (4) 第四号議案 令和 6 年度事業計画案
 - (5) 第五号議案 令和 6 年度予算案
 - (6) 第六号議案 令和 7-8 年度役員選考委員会
 - (7) 第七号議案 日本臨床検査振興協議会
 - (8) その他の議案
7. 議長解任

年 8 月 21、22 日）は廣畑聡氏（岡山大）、第 20 回大会（2026 年）は勝田仁氏（九州大）となる予定である。

*COVID-19 感染状況により Web 開催の可能性もあり。

令和 6 年度 臨地実習指導者講習会

令和 6 年度の臨地実習指導者講習会は、北日本支部（4 月 21 日）、中部支部（5 月 19 日）、関東甲信支部（7 月 15 日）、中四国支部（8 月 4 日）での開催が決定しており、日程調整中の開催予定もある旨が報告された。